

同行一人

どうぎょうにん

親しみやすいお寺に

「親しみやすく入りやすいお寺」
これは私どもが常日頃、心がけて
いることです。困ったこと、分
からないことがございましたらお
気軽にご相談ください。

坊主バー[<http://www.894.or.jp/bar/>]でも皆
様のお越しをお待ち致しております。

宝性寺越谷別院住職 仙田 智一



弘法大師ご生誕1250年

令和5年(2023年)は弘法大師空海和尚(お大師さま)のご誕生1250年の記念
の年にあたります。宗派を超えて多くの方に信仰され、「お大師さま」の呼び名
で広く親しまれてきました。この勝縁に、本紙でもご生誕をお祝いし、その御徳を
称えるため、お大師のご功績を振り返ります。



■お施餓鬼法要開催のお知らせ

お施餓鬼法要は三界萬霊に感謝供養する心優しい法要です。

5/20(土) 聖苑花みずき東霊苑

5/21(日) 聖苑花みずき

5/21(日) 宝性寺越谷別院
オンライン

詳しい内容は4月に改めてご案内いたします。

ウクライナ人道危機救援金募金額のご報告および御礼

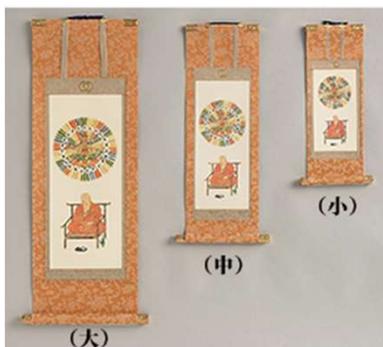
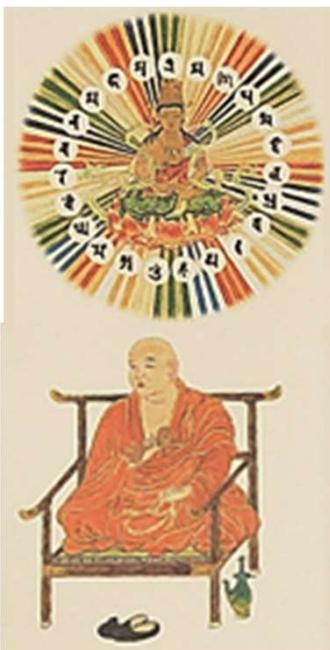
宝性寺各施設では、ロシアによるウクライナ侵攻を受け、救援金募金箱を設置いたしております。
お寄せいただいた救援金の総額をご報告いたします。

期間：令和4年3月15日～令和5年2月28日 募金総額：**65,413円**

ご協力をいただきました皆様に御礼を申し上げます。なお、救援金は全額ユニセフを通じ子供たちの
支援に役立てていただきます。

宝性寺各施設では、引き続き救援のお願いを行っております。一刻も早く停戦が実現し、平和が訪
れるよう心よりご祈念いたします。

光明曼荼羅 頒布のご案内



光明曼荼羅(こうみょうまんだら)をお授けいたしま
す。光明真言の中央に、真言宗のご本尊・大日
如来を描き、あわせて弘法大師空海の御影を描
く、大変ありがたい掛軸です。宝性寺各施設にて
お求め頂けます。(聖苑花みずき、東霊苑での
お求めは事前にご連絡下さい。)

		(開眼冥加料込)
光明曼荼羅 (大型掛軸版)	1830mm×630mm	250,000円以上
光明曼荼羅 (大型和額付)	1365mm×586mm	250,000円以上
光明曼荼羅 (大)	475mm×190mm	20,000円以上
光明曼荼羅 (中)	330mm×132mm	18,000円以上
光明曼荼羅 (小)	245mm×104mm	15,000円以上



弘法大師御生誕1250年 正当年



お大師さまを知ろう ～ご生涯～

ご生誕

七七四年（六月十五日）
讃岐国（香川県）に生まれる

一八歳

大学入学。後に中退

二四歳

仏道を志す決意書
『聾瞽指帰（ろうこしいき）』を著す

三一歳

遣唐使船に留学生として乗船し唐へ
長安（現在の西安）へ入る

三二歳

青龍寺の恵果阿闍梨から
真言密教の全ての教えを受け
正当な後継者となる

三三歳

帰国

三六歳

高雄山寺（神護寺）で真言密教を弘める

三九歳

高雄山寺（神護寺）で灌頂を授ける

四三歳

高野山を修行の根本道場として開く

四八歳

讃岐満濃池を改修する

五〇歳

嵯峨天皇より東寺（教王護国寺）を賜る

五五歳

日本最初の庶民のための私立学校
「綜芸種智院」を開設

六二歳

八三五年（三月二十一日）
高野山でご入定

入定後

「弘法大師」の諡号を賜る



仏教の教えを求め、唐・長安へ

弘法大師・空海は、774年6月15日、香川県善通寺市にお生まれになりました。幼名を真魚（まお）といい、18歳で都の大学に入学しますが、立身出世を目的とした学問に疑問を感じ中退。24歳の時、「**仏教こそが最高の教えである**」という考えをまとめた『聾瞽指帰（三教指帰・さんごうしいき）』を著すと、山野を巡る出家修行者となり、各地で厳しい修行を重ねます。そして、『大日経』という密教経典に出会います。しかし、経典の意味を十分に理解できず、その疑問に答える師も日本にはいませんでした。そこで正しい師を求め、唐の都・長安への留学を決意します。

密教を日本に伝え、「真言宗」を開く

命がけの航海の末、唐に渡ったお大師さまは、師を求めて諸寺を歴訪。青龍寺の恵果阿闍梨（けいかあじゃり）と巡り合い、弟子となります。わずか3ヶ月で教えの全てを授かり、1000人を超える弟子の中から密教の**正当な後継者**となります。全てを授けた恵果阿闍梨は、『早く日本に帰り、この教えを広め、人々を幸福するように』との遺言を残し、この世を去ります。20年と定められた留学期間でしたが、わずか2年で帰国。師の教えどおり**真言宗**を立教開宗します。その後、高野山を修行の根本道場として開き、嵯峨天皇より東寺を賜ります。その教えは1200年の時間を経てもなお、受け継がれています。

「慈しみの心」に満ちたご生涯 ～様々な社会福祉事業～

お大師さまは、土木・建築・医療・教育・芸術など、多方面にわたり才能を発揮されました。朝廷の命を受け、決壊を繰り返していた満濃池の改修に臨むと、唐で学んだ土木学を生かし、わずか3ヵ月足らずで周囲約8.25kmの大池を完成させたと伝わります。著書でも教育の大切さを説き、地位や貴賤の別に関係なく、庶民にも門戸を開いた初めての民間教育機関、綜芸種智院を開設します。宗教家としてだけでなく、様々な社会事業等を通じて、**人々の幸せを願い続けるご生涯**でした。



宝性寺のお大師さま

お大師さまの教え — 即身成仏 —

数あるお大師さまの教えの中でも、特に大切な教えが「即身成仏」です。仏のような心で、仏のように行い、仏のように語れば、私達の日々の生活は自ら清らかになり、この身このままで、仏さまになることができるという教えです。少しずつでも、私たちの心の中にいらっしゃる「仏さま」を見つけ、毎日を大切に過ごしていきたいものです。